

注意！

■この記事は発行年月日時点の内容のまま公開していますので、ご覧になった時点の法規制(農薬使用基準等)等に適合しなくなった内容を含む可能性がありますから、利用にあたってはご注意ください。

農作物技術情報

第1号 果 樹

発行日 平成22年3月24日
発行 岩手県、岩手県農作物気象災害防止対策本部
編集 中央農業改良普及センター 県域普及グループ (電話 0197-68-4435)

携帯電話用QRコード



「いわてアグリベンチャーネット」からご覧になれます
パソコンからは「<http://i-agri.net>」 携帯電話からは「<http://i-agri.net/agri/i/>」

花芽率は平年よりも高め！
発芽はほぼ平年並みと予測される！！ 春作業を計画的に進めましょう！

りんご

1 花芽の状況

平成22年産りんごの花芽率の県平均は、「つがる」、「ジョナゴールド」、「ふじ」ともほぼ平年並となっていますが、例年以上に地域間の差が大きく、その傾向は「ふじ」で顕著にできています(図1、2、3)。地域・品種間でバラツキが大きい要因として、ここ数年の多収基調による樹体養分の消耗や気象条件、栽培管理面など、多様な要因が複合的に関与していると考えられますが、今年の結実確保と着果管理には十分に注意する必要があります。

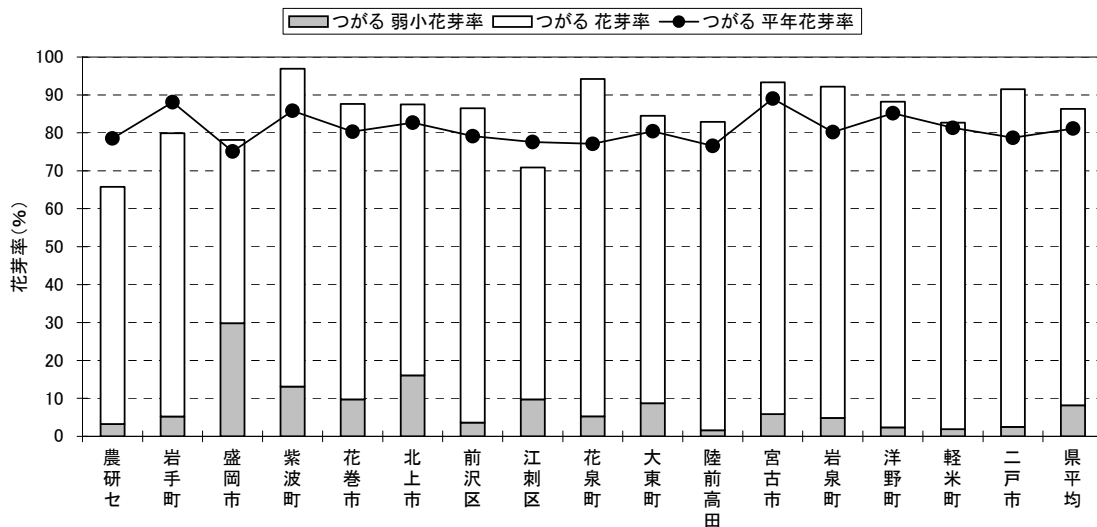


図1 平成21年度(平成22年産)つがるの花芽率

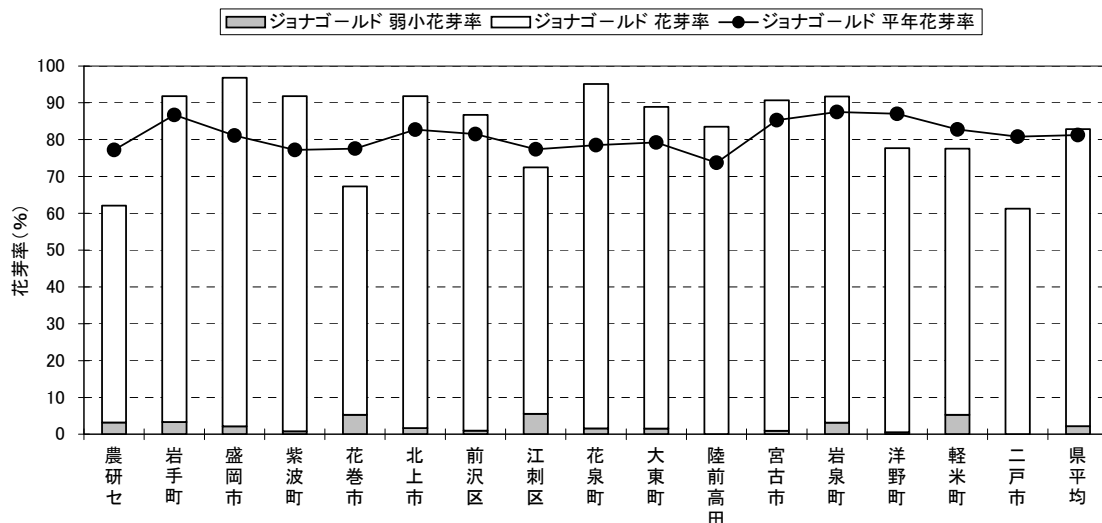


図2 平成21年度(平成22年産)ジョナの花芽率

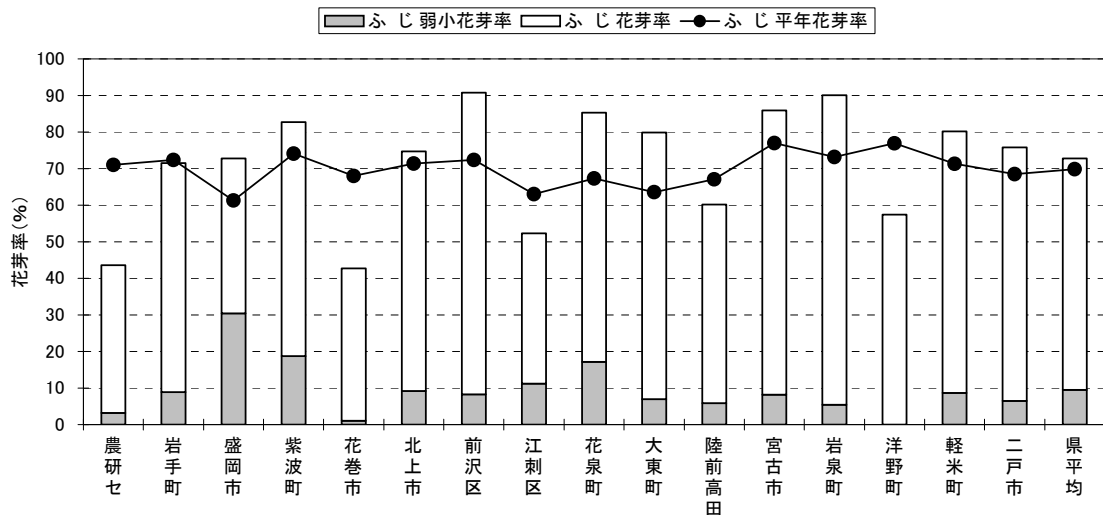


図3 平成21年度(平成22年産)ふじの花芽率

2 発芽予測

3月22日時点のメッシュ気象情報システムを用いたりんごの発芽予測では、地域により若干の差はあるものの、県平均ではほぼ平年並みの発芽日と予測されています(表1)。

本予測結果は予測日(3月22日)以降の気温が平年並みで推移した場合の予測日であり、3月19日時点の仙台管区気象台発表の1ヶ月予報をみると、今後気温は平年並み~やや低めで推移するとされています。

今後も気象予報には十分に注意し、桜の開花前線やツバメ飛来等周辺の生物季節の推移、各地の農業改良普及センターで算出する発芽予想日等の情報を参考に、剪定や防除の準備等計画的に作業を進めましょう。

表1 「ふじ」の発芽予測結果(3月22日時点)

	発芽予測日	平年発芽日	予測日の平年差
花巻市上根子	4月8日	4月8日	0
北上市立花	4月6日	4月7日	-1
盛岡市三ツ割	4月10日	4月10日	0
紫波町長岡	4月9日	4月8日	1
岩手町一方井	4月15日	4月12日	3
奥州市前沢区	4月3日	4月4日	-1
奥州市江刺区	4月9日	4月10日	-1
一関市花泉町	4月4日	4月7日	-3
一関市大東町	4月7日	4月10日	-3
宮古市崎山	4月6日	4月7日	-1
岩泉町乙茂	4月10日	4月9日	1
洋野町大野	4月13日	4月15日	-2
軽米町高家	4月14日	4月12日	2
二戸市釜沢	4月8日	4月10日	-2
【気象特性区別平均】(参考)			
I 県北・山間・高標高地帯	4月12日	4月11日	1
II 沿岸北~中部地帯	4月9日	4月10日	-1
III 県中部及び県南部山間地帯	4月8日	4月9日	-1
IV 県南部及び沿岸南部地帯	4月5日	4月6日	-1
県平均	4月8日	4月9日	-1

※発芽予測日は3月22日以降が平年並の気温で推移した場合

3 作業の留意点

- (1) 防除作業や各種管理作業は、生育ステージに合わせて進める必要がありますので、薬剤の準備、剪定枝の片付けなどの園地整備を早めにし、作業の遅れが生じないようにしましょう。
- (2) りんごの花器は、開花期に近づくとつれ、低温耐性が下がってきます。さらに、近年の気象は変化が大きく、極端な低温による凍霜害発生の危険性が否定できません。燃焼資材の準備、防霜ファンの点検、防霜対策用スプリンクラーの設置など対策の準備を進めましょう。また、霜害の事後対策としては、人工授粉による結実確保が重要なので、花粉の準備も合わせて進めましょう。
- (3) 病害虫の発生状況については、病害虫防除所が発行する防除情報を参考に、適期防除に努めましょう。前年秋期にハダニ類の多発した園地では、殺ダニ剤の散布時期を早める他、粗皮削りや下草管理等を実施し密度低下に努めましょう。